

第 198 回エネルギー問題に発言する会座談会記録

2019.4.19 早野睦彦

日時 : 平成 31 年 4 月 18 日(木)15:50~17:50
場所 : 株式会社新大倉 東京支社会議室
座談会演題: 電力システム改革と TEPCO の取り組み
講師 : 永澤 昌氏(東京電力ホールディングス株式会社 常務執行役)
座長 : 早瀬 佑一氏
出席者 : 荒井利治、石井正則、石井陽一郎、石塚隆雄、岩瀬敏彦、大塔容弘、大野 崇、岡田 宏、岡本弘信、小川修夫、小野章昌、金氏顯、小須田紘一、西郷正雄、斎藤健彌、齋藤伸三、齋藤 隆、櫻井三紀夫、佐藤祥次、辻萬亀雄、富樫利男、中神靖雄、中村 進、林 勉、早瀬佑一、早野睦彦、針山日出夫、藤井靖彦、船橋俊博、古田富彦、松永一郎、三谷信次、峰松昭義、矢野 隆、山本文雄、米山 潔、若杉和彦、山田信行

以上 37 名

講演要旨：東日本大震災以降、わが国の電力供給体制は、電力システム改革の下で大きく見直された。そうした中、東京電力ホールディングス（TEPCO）は、福島第一原子力発電所事故以降の経営環境の激変の中、新々・総合特別事業計画の下で、「福島への責任の貫徹」と「激化するエネルギー市場での競争」の両立に取り組んでいる。電力システム改革をはじめとする、かつてない大変革に直面している TEPCO の具体的な取り組みを紹介する。

以上